

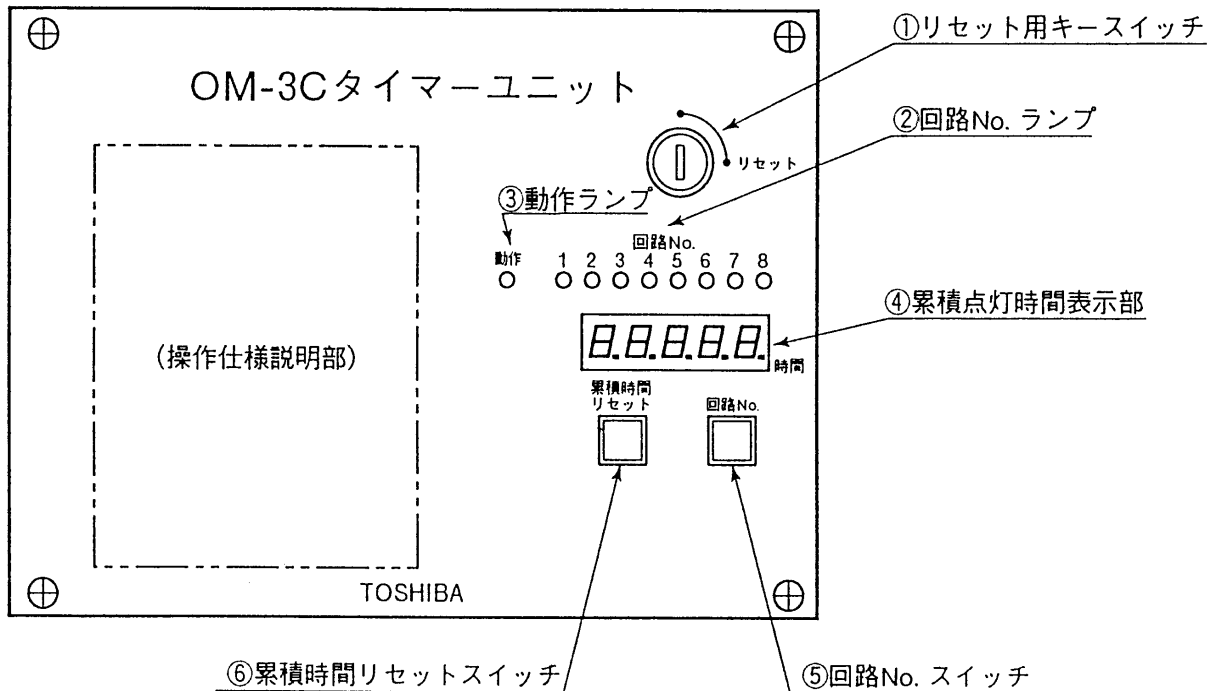
TOSHIBA OM-3Cタイマーユニット取扱説明書

対象機種

TOTU-08A

このたびは、OM-3Cタイマーユニットをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのOM-3Cタイマーユニットを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

各部のなまえ



①リセット用キースイッチ

OM-3C型航空障害灯の累積点灯時間をリセットするときに「リセット」側にします。また、回路NO. ランプ、動作ランプ、累積点灯時間表示部のランプチェックにも使用します。

②回路NO. ランプ

OM-3C型航空障害灯の状態、交換警告および灯器への電源供給停止を表示します。

③動作ランプ

本ユニットが動作している時に点滅します。

④累積点灯時間表示部

OM-3C型航空障害灯の設置点灯時からの累積点灯時間を表示します。

⑤回路NO. スイッチ

OM-3C型航空障害灯の累積点灯時間の確認および、リセット時に各灯器の回路NO. を選択します。

⑥累積時間リセットスイッチ

累積点灯時間をリセットするときに使用します。また、回路NO. ランプ、動作ランプ、累積点灯時間表示部のランプチェックにも使用します。

ご使用の前に

- ・本ユニットは、東芝低光度航空障害灯（OM-3C型）〔型名：OMO-11A（R-50）〕の点灯状態、累積点灯時間の表示をおこないます。また、この累積点灯時間によって20,000時間経過時に交換警告表示をおこない、25,000時間経過時に灯器への電源供給を停止し、停止警報を出力します。これらの機能は、OM-3C型航空障害灯をご使用になるにあたり、運輸省航空局の航空障害灯仕様書「灯仕第243号改4の5.5.3項」にて規定されていますので次のことを管理くださるようお願い致します。
- ・各灯器の累積点灯時間が 20,000時間～25,000時間の間にOM-3C型航空障害灯のLEDユニットの交換をおこなってください。LEDユニットの交換にあたっては、東芝低光度航空障害灯（OM-3C型）取扱説明書をご参照ください。

使いかた

[1] 電源を入れます。

■制御盤の電源を入れます。

- ①「動作ランプ」が点滅します。
- ②「累積点灯時間表示部」に、電源の周波数（50または60）を30秒間表示します。
- ③「回路NO.ランプ」にて灯器の状態を表示（通常表示）します。また、「累積点灯時間表示部」に回路NO. 1の点灯時間を表示します。なお、灯器の状態（消灯している場合、故障している場合）によっては、「回路NO.ランプ」は点灯しません。
周波数表示をおこなっている30秒間のあいだに「回路NO.スイッチ」を押す事により、通常表示に切り換えることができます。

[2] モニタについて

■「回路NO.ランプ」は、次の表示をおこないます。

状 態		回路NO.ランプ表示
・灯器が点灯している場合		赤色点灯
・灯器が消灯している場合 または、故障している場合		消 灯
灯 器 交 換 警 告 (累積点灯時間20,000時間経過時)	灯器消灯時	緑色点灯
	灯器点灯時	赤・緑色両方点灯
灯 器 電 源 供 給 停 止 時 (累積点灯時間25,000時間経過時)		緑色点滅

ご注意

灯器が接続されていない「回路NO.ランプ」の表示は消灯となります。

[3] 累積点灯時間の確認のしかた

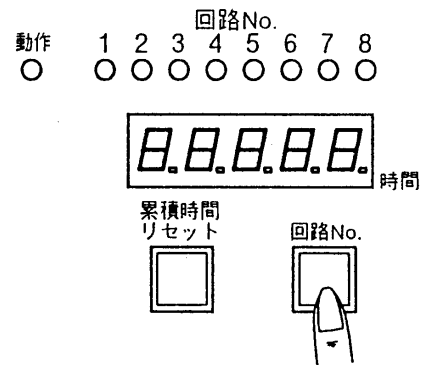
■各灯器の累積点灯時間を確認する場合は、次の方法でおこないます。

①「回路NO. スイッチ」を押します。

スイッチを押すごとに「累積点灯時間表示部」に灯器の回路NO. が表示（例：ch2）され約2秒後にその回路の累積点灯時間を約3秒間表示します。

累積点灯時間を約3秒間表示した後は回路NO. 1の累積点灯時間表示に変わります。

②他の回路を続けて確認する場合は累積点灯時間を表示している間に「回路NO. スイッチ」を押してください。次のNO. と累積点灯時間を同様に表示します。



[4] 灯器交換警告が表示した場合には

■「回路NO. ランプ」に灯器交換警告（累積点灯時間が20,000時間経過時）〔綠色または、赤、綠色両方点灯〕が表示されましたら、灯器電源供給停止時（累積点灯時間が25,000時間経過時）までに、OM-3C型航空障害灯のLEDユニットを交換してください。
 なお、新しいLEDユニットに交換された場合には、次の方法で累積点灯時間のリセット（0時間）をおこなってください。

累積点灯時間のリセットのしかた

①「リセット用キースイッチ」をリセット側にします。

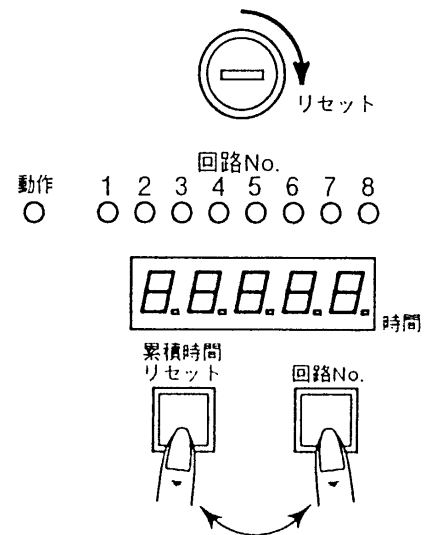
②「回路NO. スイッチ」を押します。

スイッチを押すごとに「累積点灯時間表示部」に灯器の回路NO. が表示され、約2秒後にその回路の累積点灯時間を約3秒間表示します。

③「累積時間リセットスイッチ」を押します。回路の累積点灯時間を表示している約3秒間に「累積時間リセットスイッチ」を約5秒間押しすと、累積点灯時間が「0時間」となり、リセットされます。

この時に、「累積時間リセットスイッチ」を押さなかった場合には、NO. 1の累積点灯時間表示に変わります。

④他の回路を続けてリセットする場合は、その回路の累積点灯時間を表示している間に「回路NO. スイッチ」を押して②項よりおこなってください。



ご注意

- ・灯器電源供給停止時には、累積点灯時間のリセットをおこなわないと灯器への電源は供給されませんので、この場合は、速やかにLEDユニットを交換し、リセットをおこなってください。
- ・「回路NO. スイッチ」を押して約5秒経過後に「累積時間リセットスイッチ」を押した場合は、ランプ、表示部チェックをおこないますので、ご注意ください。

[5] ランプ、表示部の確認のしかた

■「動作ランプ」、「回路No. ランプ」、「累積点灯時間表示部」のランプチェックがおこなえます。

①「リセット用キースイッチ」をリセット側にします。

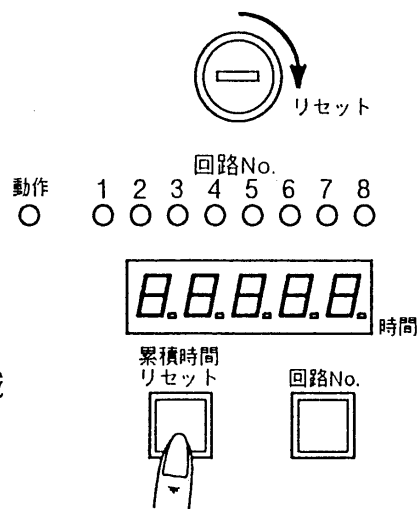
②「累積時間リセットスイッチ」を押します。

「累積点灯時間表示部」にNo. 1の累積点灯時間が表示している時に、「累積時間リセットスイッチ」を押します。

ランプチェックは次の通りです。

- ・「累積点灯時間表示部」… 各表示ビット点滅
- ・「動作ランプ」…………… 赤色点滅
- ・「回路No. ランプ」……… 赤色点滅、緑色点滅

③ランプ表示部チェック終了後は「累積点灯時間表示部」に電源の周波数（50または60）を表示し約3秒後に通常表示にもどります。



ご注意とお願い

■灯器の累積点灯時間のリセットは、LEDユニットを交換する時以外には、おこなわないようにしてください。おこなった場合は、累積点灯時間の管理が出来なくなります。規定の時間以上灯器（LEDユニット）をご使用になるとOM-3C型航空障害灯の性能を満足しなくなります。

仕 様

型 名	TOTU-08A
電 源	AC100V 50/60HZ
消 費 電 力	15W
特 徴	OM-3C型航空障害灯の点灯表示、灯器故障検知ができます。また、各灯器の累積点灯時間によって20,000時間経過後に交換警告表示を行い、25,000時間経過時に灯器への電源供給を停止します。
灯器設置台数	8台
材 質	SPCC t1.2 t1.6
塗 装	マンセル記号2.5Y 9/1半ツヤ（標準色）
付 属 品	リセット用キースイッチ2ヶ 和泉電気株 KM2C-11B（キ-NO.231）